

防災通信 No.29

この通信はみなさんの防災意識を高めていただき、少しでも被害を小さく出来ることを目的に作成しています。ご意見等ありましたらお寄せください。

(グリーンテラス本郷台自治会)

災害時の洗濯！

災害時に洗濯できないのは当たり前、と思われる方もいるかもしれません。

水がないときは、衣類を洗濯することが困難になります。汗や皮脂で汚れた肌着には多くの菌も付着して不衛生であるだけでなく、汗で濡れたまま着用していると身体が冷えて体調を崩すことに繋がります。替えの肌着があれば着替えるとともに、着用していた肌着は干してしっかり乾燥させましょう。水分を蒸発させることで菌の増殖を抑えることができます。

水が確保できたとしても、「飲料水で洗うのはちょっと…」「今後の水の確保に不安を覚える…」という方もいるかもしれません。避難生活の中で、衛生面や感染症のことを考え、少しでもストレスを軽減させ快適な生活を送るためにも、洗濯の代わりになる方法を試したり、少量の水で必要最低限のものだけ洗濯するといったことも、大事なことでしょう。



【衣類用の消臭剤で除菌・消臭】

洗濯用の水が確保できない場合は、ファブリーズやリセッシュなど、衣類用の消臭剤がおすすめです。最近は除菌成分の含まれた消臭剤も多く、臭いと衛生面の両方をカバーできます。

【少量の水を使用できる場合】

- ① ポリ袋やビニール袋に洗濯物と少量の洗剤・水を入れて袋の口を閉め、もみ洗いする。
- ② 水を替えてすすぎ、洗剤を落とす。
- ③ よく絞って干す。

少量の水でもしっかりと洗剤を落とせるように、すすぎ回数が少ない洗剤を使用するといいいでしょう。また、使用した水は捨てずに容器などに取っておき、トイレなどで再利用しましょう。

【重曹とぬるま湯を使用した洗濯】

ぬるま湯が使えるのであれば、洗剤の代わりに重曹で洗濯する方法があります。

洗剤を使用して洗濯した場合、すすぎが足りないと、お子様や肌の弱い方が洗剤残りによる肌トラブルを引き起こす可能性があり、汚れを落とし脱臭効果もある重曹を使用すれば、多少すすぎが足りなくても安心です。

重曹には、「食用」「薬用」「工業用」の3種類がありますが、洗濯用として最もおすすめなのは、掃除用として作られた「工業用」重曹です。しかし、衣類は直接肌にふれるので、心配とを感じる方は、食品用として販売されている重曹を使用しましょう。

重曹の使用には、購入品の説明をよく確認して使用してください。

重曹は日頃からお掃除などに使えるので、災害が起これなくても自宅で有効活用できます。



**災害時でもさまざまな工夫で衛生環境を守り、
少しでも気持ちよく生活できると良いですね！**

